JR 東労組

サークルNENS

2025年 11月 15日

第

6

号

東日本旅客鉄道労働組合サ ー ク ル 協 議 会発 行 責 任 者:川 島 淳編 集 者:新 田 英 二



JR東労組写真部は、11月9日~10日にかけて第30回撮影会を開催しました。初日に羽越本線脱線事故現場に行き、慰霊を行いました。夜はネイチャークラブと合同で新潟地本阿達元委員長から羽越本線脱線事故に関する講演をいただき、鉄道の最大の使命は安全という認識を再認識しました。

二日目は、由利高原鉄道沿線を散策し、各々が作品作りに取り組みました。

30回目の撮影会でしたが、有給休暇を申請しても要員不足で時季変更権を行使され、希望者が参加できない事態も発生しました。

羽越本線脱線事故から今年で20年。事故以降に入社した組 合員・社員が半数近くになる時代です。安全第一を絶対の価値 基軸に、事故を忘れずに次の世代に安全な鉄道を継承しよう!



の一句に活動で突続して回籍がを高め、

電金は買うできるにめに JR 京場側に結算しよう !